

(様式第9)

香大医患第0032号  
平成21年10月5日

厚生労働大臣 殿

国立大学法人香川大学長  
一井眞比

香川大学医学部附属病院の業務に関する報告について

標記について、医療法第12条の3の規定に基づき、平成20年度の業務に関して報告します。

自己

- 1 高度の医療の提供の実績 → 別紙参照（様式第10）
- 2 高度の医療技術の開発及び評価の実績 → 別紙参照（様式第11）
- 3 高度の医療に関する研修の実績

研修医の人数	65人
--------	-----

- 4 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法  
→ 別紙参照（様式第12）
- 5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績
- 6 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供の実績  
→ 別紙参照（様式第13）

7 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業員の員数

職種	常勤	非常勤	合計	職種	員数	職種	員数
医師	197人	60.3人	257.3人	看護業務補助者	0人	診療エックス線技師	0人
歯科医師	4人	1.6人	5.6人	理学療法士	8.0人	臨床検査技師	25.0人
薬剤師	27人	3.0人	30.0人	作業療法士	4.0人	衛生検査技師	0人
保健師	0人	1.0人	1.0人	視能訓練士	3.0人	検査その他	0人
助産師	25人	0.7人	25.7人	義肢装具士	0人	あん摩マッサージ指圧師	0人
看護師	405人	39.5人	444.5人	臨床工学技士	6.0人	医療社会事業従事者	2.0人
准看護師	0人	0人	0人	栄養士	0人	その他の技術員	4.0人
歯科衛生士	1.0人	0人	1.0人	歯科技工士	1.0人	事務職員	108.0人
管理栄養士	5.0人	1.0人	6.0人	診療放射線技師	26.0人	その他の職員	21.0人

## 8 入院患者、外来患者及び調剤の数

歯科、矯正歯科及び小児歯科の入院患者及び外来患者の数

	歯科等以外	歯科等	合計
1日当たり平均入院患者数	477.4人	6.0人	483.4人
1日当たり平均外来患者数	896.9人	32.5人	929.4人
1日当たり平均調剤数	577.6剤		

## 高度の医療の提供の実績

## 1 先進医療の承認の有無及び取扱い患者数

高度先進医療の種類(医科)	承認	取扱い患者数
高周波切除器を用いた子宮腺筋症核出術	有・無	0人
膝靭帯再建手術における画像支援ナビゲーション	有・無	0人
凍結保存同種組織を用いた外科治療(心臓弁又は血管を用いるものであって、組織の凍結保存及び外科治療を同一施設内で行うものに限る。)	有・無	0人
胎児心超音波検査(産科スクリーニング胎児超音波検査において心疾患が強く疑われる症例に係るものに限る。)	有・無	0人
インプラント義歯(顎骨の過度の吸収により、従来の可撤性義歯では咀嚼機能の回復が困難なものに限る。)	有・無	0人
顎顔面補綴(腫瘍手術、外傷及び炎症その他の原因により顎面領域に生じた広範囲の実質欠損に係るものに限る。)	有・無	0人
顎関節症の補綴学的治療(顎関節症(顎関節内障、下顎頭の著しい変形及び顎関節円板の断裂を除く。)に係るものに限る。)	有・無	0人
経皮的埋め込み電極を用いた機能的電子刺激療法(神経の障害による運動麻痺又は骨・関節手術後の筋萎縮に係るものに限る。)	有・無	0人
人工括約筋を用いた尿失禁の治療	有・無	0人
光学印象採得による陶材歯冠修復法(歯冠部齲歎の修復に係るものに限る。)	有・無	0人
経皮的レーザー椎間板減圧術(内視鏡下によるものを含み、椎間板ヘルニアに係るものに限る。)	有・無	0人
造血器腫瘍細胞における薬剤耐性遺伝子産物P糖蛋白の測定(白血病、悪性リンパ腫又は多発性骨髓腫その他の造血器悪性腫瘍に係るものに限る。)	有・無	0人
スキンドファイバー法による悪性高熱症診断法(手術が予定されている者で、悪性高熱症が強く疑われる者に係るものに限る。)	有・無	0人
CTガイド下気管支鏡検査(肺腫瘍に係るものに限る。)	有・無	0人
先天性血液凝固異常症の遺伝子診断(アンチトロンビン欠乏症、第VII因子欠乏症、先天性アンチトロンビンIII欠乏症、先天性ヘパリンコファクターII欠乏症又は先天性プラスミノゲン欠乏症に係るものに限る。)	有・無	0人
筋強直性又は筋緊張性ジストロフィーのDNA診断	有・無	0人
SDI法による抗悪性腫瘍感受性試験(消化器がん、頭頸部がん、乳がん、肺がん、がん性胸・腹膜炎、子宮頸がん、子宮体がん又は卵巣がんに係るものに限る。)	有・無	0人
三次元形状解析による顎面の形態的診断(頭蓋、顎面又は頸部の変形性疾患に係るものに限る。)	有・無	0人
HDRA法又はCD-DST法による抗悪性腫瘍感受性試験(消化器がん(根治度Cの胃がんを除く。)、頭頸部がん、乳がん、肺がん、がん性胸・腹膜炎、子宮頸がん、子宮体がん又は卵巣がんに係るものに限る。)	有・無	0人
子宮頸部前がん病変のHPV-DNA診断(子宮頸部軽度異形成に係るものに限る。)	有・無	0人
腹腔鏡下肝部分切除術(肝外側区域切除術を含み、肝腫瘍に係るものに限る。)	有・無	0人
悪性腫瘍に対する陽子線治療(固体がんに係るものに限る。)	有・無	0人
エキシマレーザーによる治療的角膜切除術(角膜ジストロフィー又は帯状角膜変性に係るものに限る。)	有・無	0人
成長障害のDNA診断(特発性低身長症に係るものに限る。)	有・無	0人
門脈圧亢進症に対する経頸静脈肝内門脈大循環短絡術(内視鏡的治療若しくは薬物治療抵抗性の食道靜脈瘤又は胃静脈瘤、門脈圧亢進症性胃腸症、難治性腹水又は難治性肝性胸水に係るものに限る。)	有・無	0人

## (様式第10)

乳房温存療法における鏡視下腋窩郭清術(主に乳房温存手術が可能なステージI又はIIの乳がんに係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	0人
声帯内自家側頭筋膜移植術(一侧性反回神経麻痺又は声帯溝症に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	0人
骨髄細胞移植による血管新生療法(閉塞性動脈硬化症又はバージャー病(従来の治療法に抵抗性のもので、フォンタン分類III度又は同分類IV度のものに限る。)に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	0人
ミトコンドリア病のDNA診断(高乳酸血症その他のミトコンドリア機能低下が疑われる疾患に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	0人
鏡視下肩峰下腔徐圧術(透析アミロイド肩関節症又は腱板断裂、五十肩若しくは関節リウマチその他の原因による肩インピンジメント症候群に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	0人
神経変性疾患のDNA診断(ハンチントン舞蹈病、脊髄小脳変性症、球脊髄性筋萎縮症、家族性筋萎縮性側索硬化症、家族性低カリウム血症性周期性四肢麻痺又はマックリード症候群その他の神経変性疾患に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	0人
難治性眼疾患に対する羊膜移植術(再発翼状片、角膜上皮欠損(角膜移植によるものを含む。)、角膜穿孔、角膜化学廣食、角膜瘢痕、瞼球癒着(スティーブンス・ジョンソン症候群、眼類天疱瘡、熱・化学外傷瘢痕その他の重症の瘢痕性角結膜疾患を含む。)、結膜上皮内過形成又は結膜腫瘍その他の眼表面疾患に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	0人
重粒子線治療(固形がんに係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	0人
脊椎腫瘍に対する腫瘍脊椎骨全摘術(原発性脊椎腫瘍又は転移性脊椎腫瘍に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	0人
31導一磁気共鳴スペクトロスコピートケミカルシフト画像による糖尿病性足病変の非侵襲的診断(糖尿病性足病変危険群と考えられる糖尿病患者に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	0人
神経芽腫のRNA診断	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	0人
硬膜外腔内視鏡による難治性腰下肢痛の治療(腰椎椎間板ヘルニア、腰部脊椎管狭窄症又は腰椎手術の実施後の腰下肢痛(保存治療に抵抗性のものに限る。)に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	0人
重症BCG副反応症例における遺伝子診断(BCG副反応症例又は非定形抗酸菌感染で重症、反復若しくは難治である場合に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	0人
骨軟部腫瘍切除後骨欠損に対する自家液体窒素処理骨移植	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	0人
脾腫瘍に対する腹腔鏡補助下脾切除術(インスリノーマ、脾動脈瘤、粘液性嚢胞腫瘍、脾管内腫瘍その他の脾良性腫瘍に係る脾体尾部切除又は核出術に限る。)	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	0人
低悪性度非ホジキンリンパ腫の遺伝子診断(マントル細胞リンパ腫の補助診断として用いるものに限る。)	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	0人
悪性脳腫瘍に対する抗悪性腫瘍剤治療における薬剤耐性遺伝子解析	有・無	8人
Q熱診断における血清抗体価測定及び病原体遺伝子診断(急性期又は慢性期のQ熱に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	0人
エキシマレーザー冠動脈形成術(経皮的冠動脈形成術(エキシマレーザー冠動脈形成術を除く。)による治療が困難なもの、慢性完全閉塞のもの又はこれに準ずるものに係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	0人
活性化TRリンパ球移入療法(原発性若しくは続発性の免疫不全症の難治性日和見感染症又は慢性活動性EBウイルス感染症に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	0人
家族性アルツハイマー病の遺伝子診断	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	0人
膀胱尿管逆流症に対する腹腔鏡下逆流防止術(膀胱尿管逆流症(国際分類グレードVの高度逆流症を除く。)に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	0人
三次元再構築画像による股関節疾患の診断及び治療	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	0人
泌尿生殖器腫瘍の後腹膜リンパ節転移に対する腹腔鏡下リンパ節郭清術(泌尿生殖器腫瘍のリンパ節転移例又は画像上リンパ節転移が疑われるものに係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	0人

## (様式第10)

HLA抗原不一致血縁ドナーからのCD34陽性造血幹細胞移植(HLA適合ドナーがいないために造血幹細胞移植が受けられない小児のがん、難治性造血障害又は免疫不全症に係るものに限る。)	有・無	0人
頸椎椎間板ヘルニアに対するヤグレーザーによるCT透視下の経皮的椎間板減圧術(頸椎椎間板ヘルニア(画像診断上椎間板纖維輪の破綻していないヘルニアであって、神經根症が明らかであり保存治療に抵抗性のもの(後縫靭帯骨化症、脊椎管狭窄状態又は脊椎症状のあるものを除く。)に係るものに限る。)	有・無	0人
ケラチン病の遺伝子診断(水疱型魚鱗癬様紅皮症又は単純型表皮水疱症その他の遺伝子異常に係るものに限る。)	有・無	0人
隆起性皮膚線維肉腫の遺伝子診断	有・無	0人
末梢血幹細胞による血管再生治療(慢性閉塞性動脈硬化症又はパージャー病(重篤な虚血性心疾患又は脳血管障害を有するものを除く。)に係るものに限る。)	有・無	0人
末梢血単核球移植による血管再生治療(慢性閉塞性動脈硬化症又はパージャー病(従来の内科的治療又は外科的治療が無効であるものに限り、三年以内の悪性新生物の既往又は未治療の糖尿病性網膜症のあるものを除く。)に係るものに限る。)	有・無	0人
一絨毛膜性双胎妊娠において発症した双胎間輸血症候群に対する内視鏡的胎盤吻合血管レーザー焼灼術(双胎間輸血症候群に罹患した一絨毛膜性双胎妊娠の症例(妊娠十六週から二十六週に限る。)に係るものに限る。)	有・無	0人
カラー蛍光観察システム下気管支鏡検査及び光線力学療法(肺がん又は気管支前がん病変に係るものに限る。)	有・無	0人
先天性銅代謝異常症の遺伝子診断(ウィルソン病、メンケス病又はオクシピタルレホーン症候群に係るものに限る。)	有・無	0人
超音波骨折治療法(四肢の骨折(治療のために手術中に行われるものを除く。)のうち、観血的手術を実施したもの(開放骨折又は粉碎骨折に係るものに限る。)に係るものに限る。)	有・無	0人
CYP2C19遺伝子多型検査に基づくテーラーメイドのヘリコバクター・ピロリ除菌療法(ヘリコバクター・ピロリ感染を伴う胃潰瘍又は十二指腸潰瘍に係るものに限る。)	有・無	0人
非生体ドナーから採取された同種骨・靭帯組織の凍結保存(骨又は靭帯の再建術であって、先天性疾患、外傷性(欠損性又は感染性偽関節に係るものに限る。)、骨腫瘍切除後、関節固定術時若しくは人工関節置換術時(初回又は再置換術時に限る。)の広範囲骨欠損、脊椎固定術時の骨融合促進又は靭帯断裂による関節不安定性に係るものに限る。)	有・無	0人
×線CT画像診断に基づく手術用顕微鏡を用いた歯根端切除手術(難治性根尖性歯周炎であって、通常の根管治療では効果が認められないものに係るものに限る。)	有・無	0人
定量的CTを用いた有限要素法による骨強度予測評価(骨粗鬆症、骨変形若しくは骨腫瘍又は骨腫瘍搔爬術後若しくは骨髓炎搔爬術後の症状に係るものに限る。)	有・無	0人
膀胱水圧拡張術(間質性膀胱炎に係るものに限る。)	有・無	4人
色素性乾皮症に係る遺伝子診断	有・無	0人
先天性高インスリン血症に係る遺伝子診断	有・無	0人
歯周外科治療におけるバイオ・リジエネレーション法(歯周炎による重度垂直性骨欠損に係るものに限る。)	有・無	0人
セメント固定人工股関節再置換術におけるコンピュータ支援フルオロナビゲーションを用いたセメント除去術(人工股関節のたるみに係るものに限る。)	有・無	0人
腹腔鏡下直腸固定術(直腸脱に係るものに限る。)	有・無	0人
骨移動術による関節温存型再建(骨軟部腫瘍切除後の骨欠損に係るものに限る。)	有・無	0人
肝切除手術における画像支援ナビゲーション(原発性肝がん、肝内胆管がん、転移性肝がん又は生体肝移植ドナーに係るものに限る。)	有・無	0人
樹状細胞及び腫瘍抗原ペプチドを用いたがんワクチン療法(腫瘍抗原を発現する消化管悪性腫瘍(食道がん、胃がん又は大腸がん)、進行再発乳がん又は原発性若しくは転移性肺がんに係るものに限る。)	有・無	0人

## (様式第10)

自己腫瘍・組織を用いた活性化自己リンパ球移入療法(がん性の胸水、腹水又は進行がんに係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	0人
自己腫瘍・組織及び樹状細胞を用いた活性化自己リンパ球移入療法(がん性の胸水、腹水又は進行がんに係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	0人
リアルタイムPCRを用いた迅速診断(EBウイルス感染症に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	0人
内視鏡下小切開泌尿器腫瘍手術(尿管腫瘍、膀胱腫瘍、後腹膜腫瘍、後腹膜リンパ節腫瘍(精巣がんから転移したものに限る。)又は骨盤リンパ節腫瘍(泌尿器がんから転移したものに限る。)に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	0人
多焦点眼内レンズを用いた水晶体再建術(白内障に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	0人
先天性難聴の遺伝子診断(遺伝性による先天性難聴が疑われるものに係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	0人
フェニルケトン尿症の遺伝子診断(フェニルケトン尿症、高フェニルアラニン血症又はビオブテリン反応性フェニルアラニン水酸化酵素欠損症に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	0人
培養細胞による先天性代謝異常診断(先天性代謝異常(ライソゾーム病に限る。)に罹患する可能性の高い胎児もしくは新生児又は先天性代謝異常(ライソゾーム病に限る。)が疑われる小児に係るものであって、酵素補充療法による治療が出来ないものに限る。)	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	0人
腹腔鏡下子宮体がん根治手術(手術進行期分類Ib期までの子宮体がんに係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	0人
培養細胞による脂肪酸代謝異常症又は有機酸代謝異常症の診断	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	0人
RET遺伝子診断(甲状腺髓様癌に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	0人
角膜ジストロフィの遺伝子解析(角膜ジストロフィと診断された症例に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	0人
強度変調放射線治療(限局性的固形悪性腫瘍(頭頸部腫瘍、前立腺腫瘍又は中枢神経腫瘍であって、原発性のものを除く。)に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	0人
マイクロ波子宮内膜アブレーション(機能性及び器質性過多月経(ただし、妊娠性の温存が必要な場合又は子宮内膜がん、異型内膜増殖症その他の悪性疾患又はその疑いがある場合を除く。)であって、子宮壁厚十ミリメートル以上の症例に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	0人
抗EGFR抗体医薬投与前におけるKRAS遺伝子変異検査(EGFR陽性の治癒切除不能な進行又は再発の結腸又は直腸がんに係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	0人
光トポグラフィー検査を用いたうつ症状の鑑別診断補助(ICD-10(統計法第二十八条及び附則第三条の規定に基づき、疾病、傷害及び死因に関する分類の名称及び分類表を定める件(平成二十一年総務省告示第百七十六号)の「(1) 疾病、傷害及び死因の統計分類基本分類表」に規定する分類をいう。)においてF2(統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害)に分類される疾病及びF3(気分(感情)障害)に分類される疾病的いずれかの疾病的患者であることが強く疑われるうつ症状の者(器質的疾患に起因するうつ症状の者を除く。)に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	0人
内視鏡下筋膜下不全穿通枝切離術(下肢慢性静脈不全症(下腿の広範囲の皮膚に色素沈着、硬化若しくは萎縮が起こり、又は潰瘍を有するとともに、超音波検査により穿通枝の血液が逆流していることが確認され、かつ、従来の外科的治療法の実施により根治性が期待できないものに限る。)に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	0人
歯科用CAD・CAMシステムを用いたハイブリッドレジンによる歯冠補綴(小臼歯の重度の齲蝕に対して全部被覆冠による歯冠補綴が必要な場合に限る。)	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	0人
大腸腫瘍に対する内視鏡的粘膜下層剥離術(早期大腸がん(EMR(内視鏡的粘膜切除術をいう。以下同じ。)では一括切除が困難な二センチメートル以上の病変であって、拡大内視鏡診断又は超音波内視鏡診断による十分な術前評価の結果、根治性が期待できるものに限る。)又は腺腫(EMRを実施した際の病変の挙上が不良なもの又はEMRを実施した後に遺残又は再発したものであってEMRでは切除が困難な一センチメートル以上の病変のものに限る。)に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	0人
実物大臓器立体モデルによる手術支援(骨盤、四肢骨又は関節に著しい変形又は欠損を伴う疾患又は外傷に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	0人

## (様式第10)

内視鏡下頸部良性腫瘍摘出術(頸部良性腫瘍に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>	0人
悪性黒色腫におけるセンチネルリンパ節の遺伝子診断	有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>	0人
腫瘍性骨病変及び骨粗鬆症に伴う骨脆弱性病変に対する経皮的骨形成術(転移性脊椎骨腫瘍、骨粗鬆症による脊椎骨折又は難治性疼痛を伴う椎体圧迫骨折若しくは臼蓋骨折に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	0人
悪性黒色腫又は乳がんにおけるセンチネルリンパ節の同定と転移の検索	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	0人
カフェイン併用化学療法(骨肉腫、悪性線維性組織球腫、滑膜肉腫又は明細胞肉腫その他の骨軟部悪性腫瘍に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	0人
胎児尿路・羊水腔シャント術(ブルーン・ベリー症候群その他の胎児閉塞性尿路疾患に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	0人
筋過緊張に対するmuscle afferent block(MAB)治療(ジストニア、痙性麻痺その他の局所の筋過緊張を呈する病態に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	0人
胸部悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法(胸部悪性腫瘍(従来の外科的治療法の実施が困難なもの又は外科的治療法の実施により根治性が期待できないものに限る。)に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	0人
腎悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法(腎悪性腫瘍(従来の外科的治療法の実施が困難なもの又は外科的治療法の実施により根治性が期待できないものに限る。)に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	0人
内視鏡下甲状腺がん手術(手術の実施後、予後の良い甲状腺乳頭がんに係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	0人
骨腫瘍のCT透視ガイド下経皮的ラジオ波焼灼療法(転移性骨腫瘍で既存の治療法により制御不良なもの又は類骨腫(診断の確実なものに限る。)に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	0人
下肢静脈瘤に対する血管内レーザー治療法(一次性下肢静脈瘤に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	0人
胎児胸腔・羊水腔シャントチューブ留置術(特発性又は既知の胎児先天性感染による胸水を主たる徵候とする非免疫性胎児水腫症(NIHF)例であって、胸腔穿刺後一週間以降に胸水の再貯留が認められるもの(妊娠二十週から三十四週未満に限る。)に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	0人
早期胃がんに対する腹腔鏡下センチネルリンパ節検索	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	0人
副甲状腺内活性型ビタミンD(アナログ)直接注入療法(二次性副甲状腺機能亢進症に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	0人
腹腔鏡補助下肝切除術(部分切除及び外側区域切除を除く。)	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	0人
根治的前立腺全摘除術における内視鏡下手術用ロボット支援(前立腺がんに係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	0人
眼底三次元画像解析	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	0人

(注) 1 「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

2 先進医療で上の表に掲げられていないものを行っている場合は、空欄の部分に記入すること。

## 2特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

疾病名	取扱い患者数	疾病名	取扱い患者数
・ベーチェット病	30人	・モヤモヤ病(ウィリス動脈輪閉塞症)	14人
・多発性硬化症	50人	・ウェゲナー肉芽腫症	6人
・重症筋無力症	50人	・特発性拡張型(うつ血型)心筋症	17人
・全身性エリテマトーデス	102人	・多系統萎縮症	20人
・スモン	4人	・表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)	2人
・再生不良性貧血	24人	・濃疱性乾癬	7人
・サルコイドーシス	20人	・広範脊柱管狭窄症	1人
・筋萎縮性側索硬化症	12人	・原発性胆汁性肝硬変	37人
・強皮症、皮膚筋炎及び多発性筋炎	106人	・重症急性胰炎	4人
・特発性血小板減少性紫斑病	51人	・特発性大腿骨頭壊死症	16人
・結節性動脈周囲炎	24人	・混合性結合組織病	17人
・潰瘍性大腸炎	48人	・原発性免疫不全症候群	1人
・大動脈炎症候群	15人	・特発性間質性肺炎	2人
・ビュルガ一病	6人	・網膜色素変性症	16人
・天疱瘡	10人	・ブリオン病	1人
・脊髄小脳変性症	31人	・原発性肺高血圧症	4人
・クローン病	30人	・神経纖維腫症	4人
・難治性の肝炎のうち劇症肝炎	30人	・亜急性硬化性全脳炎	1人
・悪性関節リウマチ	3人	・バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群	1人
・パーキンソン病関連疾患	18人	・特発性慢性肺血栓塞栓症(肺高血圧型)	2人
・アミロイドーシス	1人	・ライソゾーム病(ファブリー[Fabry]病含む)	3人
・後縦靭帯骨化症	21人	・副腎白質ジストロフィー	1人
・ハンチントン病	2人		

(注)「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

## 3病院・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況	①臨床検査部門と病理診断部門は別々である。 2.臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。	
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した症例検討会の開催頻度	一年間に約100回程度	
剖検の状況	剖検症例数 19例	剖検率 7.7%

## 高度の医療技術の開発及び評価の実績

## 1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額 (千円)	補助元又は委託元
インスリン遺伝子発現機序の解明と新たな膵β細胞の再生	石田 俊彦	内分泌代謝・血液・免疫・呼吸器内科	2,200	文部科学省科学研究費補助金 補委
動脈硬化症におけるHDL受容体C-LA-1の役割と臨床応用	井町 仁美	内分泌代謝・血液・免疫・呼吸器内科	900	文部科学省科学研究費補助金 補委
副腎ホルモン産生異常に関する調査研究	村尾 孝児	内分泌代謝・血液・免疫・呼吸器内科	500	厚生労働科学研究所費補助金 補委
中枢神経系におけるアンギオテンシンIIの制御機能とその影響の検討	細見 直永	循環器・腎臓・脳卒中内科	1,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
抗凝固薬・抗血小板薬の標的およびこれら薬剤を修飾するタンパク質・遺伝子の解析	細見 直永	循環器・腎臓・脳卒中内科	500	厚生労働科学研究所費補助金 補委
酸化ストレス産生に伴う腎障害に関する白血球NAD(P)Hオキシダーゼの役割	清元 秀泰	循環器・腎臓・脳卒中内科	700	文部科学省科学研究費補助金 補委
肝癌に対する複合的免疫遺伝子治療：樹状細胞機能増強による免疫監視システム再構築	出口 章広	消化器・神経内科	6,100	文部科学省科学研究費補助金 補委
肝細胞癌におけるマイクロRNAの網羅的解析及び癌特異的マイクロRNAの機能解析	正木 勉	消化器・神経内科	2,900	文部科学省科学研究費補助金 補委
ロリクリン角皮症の病態解明(RNA干渉法を用いて)	米田 耕造	皮膚科	500	文部科学省科学研究費補助金 補委
表皮角化細胞の増殖と血管内皮細胞増殖因子産生に及ぼす各種活性酸素の影響	中井 浩三	皮膚科	800	文部科学省科学研究費補助金 補委
DNA損傷に対するオリゴデンドロサイトの脆弱性-老化と認知症との関連について	中村 祐	精神科神経科	2,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
近赤外光による脳内血液量の周期的変動を指標とした未熟児・新生児の脳機能評価	黒見 徹郎	小児科	2,500	文部科学省科学研究費補助金 補委
小児等の特殊患者に対する医薬品の製剤改良その他有効性及び安全性の確保のあり方	伊藤 進	小児科	26,000	厚生労働科学研究所費補助金 補委
静注用フェノバルビタールの新生児けいれんに対する有効性・安全性に関する研究	伊藤 進	小児科	9,823	厚生労働科学研究所費補助金 補委
光時間分解分光法による新生児脳の光学的特性と脳内酸素飽和度、血液量の発達的変化	伊地知 園子	小児科	900	文部科学省科学研究費補助金 補委
小腸不全症に対する治療法の開発-無粘膜大腸作成の可能性についての基礎的研究-	野田 卓男	小児成育外科	1,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
肝虚血再灌流障害におけるTLR4を介したシグナルとフィードバック機構の解明	出石 邦彦	消化器外科	1,600	文部科学省科学研究費補助金 補委

## 高度の医療技術の開発及び評価の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額 (千円)	補助元又は委託元
肺癌のプログレッションを包括的に抑制するWntとTM4SFのカクテル癌遺伝子治療	黄 政龍	呼吸器・乳腺 内分泌外科	4,500	文部科学省科学 研究費補助金 補委
K-ras系シグナルの抑制を目指したlet-7誘導ベクターによる癌遺伝子治療	石川 真也	呼吸器・乳腺 内分泌外科	1,700	文部科学省科学 研究費補助金 補委
非小細胞癌における包括的オーダーメイド化学治療	劉 大革	呼吸器・乳腺 内分泌外科	1,700	文部科学省科学 研究費補助金 補委
赤外光胸腔鏡による微小肺癌の空間的・質的診断の臨床研究	横見瀬 裕保	呼吸器・乳腺 内分泌外科	1,300	文部科学省科学 研究費補助金 補委
自己組織再生による膿胸の新しい治療法の研究	横見瀬 裕保	呼吸器・乳腺 内分泌外科	2,000	文部科学省科学 研究費補助金 補委
精液中の生理活性脂質リゾフォスファチジン酸を起点とした前立腺癌発症機構の解明	筧 善行	泌尿器・副 腎・腎移植外 科	3,300	文部科学省科学 研究費補助金 補委
ヒト腎癌に対する共刺檄分子発現増強を介した化学免疫療法の新展開	吳 秀賢	泌尿器・副 腎・腎移植外 科	900	文部科学省科学 研究費補助金 補委
前立腺肥大症の症状発現に主導的役割を演ずる炎症関連分子の解析	田岡 利宜也	泌尿器・副 腎・腎移植外 科	1,000	文部科学省科学 研究費補助金 補委
早期前立腺がんにおける根治術後の再発に対する標準的治療法の確立に関する研究	筧 善行	泌尿器・副 腎・腎移植外 科	1,000	厚生労働科学研 究費補助金 補委
ES細胞を用いた悪性脳腫瘍に対する遺伝子・細胞治療の研究	田宮 隆	脳神経外科	3,800	文部科学省科学 研究費補助金 補委
神経保護効果を有する硝子体手術用灌流液の開発	白神 史雄	眼科	500	文部科学省科学 研究費補助金 補委
網膜脈絡膜・視神経萎縮症に関する調査研究	白神 史雄	眼科	2,000	厚生労働科学研 究費補助金 補委
頭頸部扁平上皮癌におけるCOX-2発現と発癌におけるPGE2合成経路の関与	後藤 理恵子	耳鼻咽喉科・ 頭頸部外科	1,000	文部科学省科学 研究費補助金 補委
内リンパ囊におけるイオン輸送の制御因子および制御能	宮下 武憲	耳鼻咽喉科・ 頭頸部外科	2,000	文部科学省科学 研究費補助金 補委
膠原病症例におけるF-18 FDG PET検査の有用性の検討	西山 佳宏	放射線科	1,500	文部科学省科学 研究費補助金 補委
肺癌におけるF-18 F L T P E Tを用いた分子イメージングの研究	山本 由佳	放射線科	1,500	文部科学省科学 研究費補助金 補委
吸入麻酔薬による新生児期の全身麻酔の安全性の再評価	植木 正明	麻酔・ペイン クリニック科	600	文部科学省科学 研究費補助金 補委

(様式第11)

## 高度の医療技術の開発及び評価の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額 (千円)	補助元又は委託元
i n v i v o E S R O x i m e t r y における新しい酸素感受性プローブ	三宅 実	歯・顎・口腔外科	1,200	文部科学省科学 研究費補助金 補委
心不全における酸化ストレスの関与の検討	四宮 かおり	検査部	2,000	文部科学省科学 研究費補助金 補委
自動血球分析装置による破碎赤血球定量の有用性	荒井 健	検査部	640	文部科学省科学 研究費補助金 補委
未熟児・新生児期における脳酸素代謝量の発達的変化に関する研究	日下 隆	総合周産期母子医療センター	200	文部科学省科学 研究費補助金 補委
胃瘻からの半固体短時間摂取法は患者のQOLを改善する	合田 文則	総合診療部	2,300	文部科学省科学 研究費補助金 補委
ユビキチリンガーゼCb1による白血病細胞増殖シグナル調節機構の解明と治療への応用	窪田 良次	輸血部	900	文部科学省科学 研究費補助金 補委
ニューロプロテオミクスによる重症脳障害の病態解析と脳蘇生法の開発に関する研究	黒田 泰弘	救命救急センター	2,000	文部科学省科学 研究費補助金 補委
電子認証・電子署名(HPKI)を用いた大規模治験ネットワークシステムの開発	原 量宏	医療情報部	2,300	文部科学省科学 研究費補助金 補委
国際化を踏まえた医薬品・医療機器の安全性情報の伝達に関する研究	横井 英人	医療情報部	800	厚生労働科学研 究費補助金 補委
医療機器の国際的な動向を踏まえた品質、有効性及び安全性に関する研究	原 量宏	医療情報部	700	厚生労働科学研 究費補助金 補委
医療機器の国際的な動向を踏まえた品質、有効性及び安全性の評価に関する研究	横井 英人	医療情報部	1,200	厚生労働科学研 究費補助金 補委

3ページ  
計11件

計 104,463 千円 合計45件

## 2 論文発表等の実績

雑誌名 発表年月	題名	発表者氏名	所属部門
Experimental Hematology 平成20年4月	The Role of Calcium/Calmodulin-Dependent Protein Kinase Cascade on MIP-1 $\alpha$ Gene Expression of ATL Cells	村尾孝児	内分泌代謝・血液・免疫・呼吸器内科
GUT 平成20年5月	Interferon- $\alpha$ decreases expression of human scavenger receptor class BI, possible HCV receptor in hepatocytes	村尾孝児	内分泌代謝・血液・免疫・呼吸器内科
Fertil Steril 平成20年11月	Isolated follicle-stimulating hormone (FSH) deficiency without mutation of the FSH $\beta$ gene and successful treatment with human menopausal gonadotropin	村尾孝児	内分泌代謝・血液・免疫・呼吸器内科
J Cell Mol Med 平成20年8月	PREB regulates transcription of pancreatic glucokinase in response to glucose and cAMP	村岡都美江	内分泌代謝・血液・免疫・呼吸器内科
Endocrinology 平成20年12月	The transcriptional factor prolactin regulatory element-binding protein mediates the gene transcription of adrenal scavenger receptor class BI via cAMP	村尾孝児	内分泌代謝・血液・免疫・呼吸器内科
Biochem Biophys Res Commun 平成20年11月	The prolactin regulatory element-binding protein mediates the gene transcription of $11\beta$ -hydroxylase gene	井町仁美	内分泌代謝・血液・免疫・呼吸器内科
Endocrin 平成21年2月	A case of Dunnigan-type familial partial lipodystrophy (FPLD) due to lamin A/C (LMNA) mutations complicated by end-stage renal disease	井町仁美	内分泌代謝・血液・免疫・呼吸器内科
Endocrin 平成21年2月	A case of non-Hodgkin's lymphoma primary arising in both adrenal glands associated with adrenal failure	井町仁美	内分泌代謝・血液・免疫・呼吸器内科
Endocrin 平成21年2月	Improvement in renal dysfunction and symptoms after laparoscopic adrenalectomy in a patient with pheochromocytoma complicated by renal dysfunction	藤原真子	内分泌代謝・血液・免疫・呼吸器内科
Cardiovasc Res 平成21年2月	Role of neuronal NO synthase in regulating vascular superoxide levels and mitogen-activated protein kinase phosphorylation	村尾孝児	内分泌代謝・血液・免疫・呼吸器内科 1ページ 計10件

## 2 論文発表等の実績

雑誌名 発表年月	題名	発表者氏名	所属部門
J Cell Mol Med 平成21年3月	PREB, prolactin regulatory element binding protein is involved in cAMP-mediated adiponectin gene expression in 3T3-L1 cells	村尾孝児	内分泌代謝・血液・免疫・呼吸器内科
Am J Med Sci 平成20年4月	Positron emission tomography-positive squalene-induced lipid pneumonia confirmed by gas chromatography-mass spectrometry of bronchoalveolar lavage fluid	金地伸拓	内分泌代謝・血液・免疫・呼吸器内科
Tumor Biol 平成20年	Full-length cytokeratin 8 is released and circulates in patients with non-small cell lung cancer	石井知也	内分泌代謝・血液・免疫・呼吸器内科
Scand J Rheumatol 平成20年9月	A case of Evans syndrome combined with systemic lupus erythematosus successfully treated with rituximab	橋高克治	内分泌代謝・血液・免疫・呼吸器内科
Mod Rheumatol 平成20年4月	A case of rheumatoid arthritis complicated by demyelination in both cerebral cortex and spinal cord during etanercept therapy	亀田智広	内分泌代謝・血液・免疫・呼吸器内科
Int J Hematol 平成20年7月	Visual disturbance comorbid with hallucination caused by voriconazole in the Japanese population	今瀧 修	内分泌代謝・血液・免疫・呼吸器内科
Am J Hematol 平成20年6月	Isolated extramedullary relapse presenting as autologous lymphocyte response	今瀧 修	内分泌代謝・血液・免疫・呼吸器内科
Transplantation 平成20年10月	Pulmonary extramedullary haematopoiesis after allogeneic stem-cell transplantation	今瀧 修	内分泌代謝・血液・免疫・呼吸器内科
Int J Hematol 平成21年2月頃	Marked increase of normal blast morphologically mimicking leukemic clone in acute lymphoblastic leukemia patient following G-CSF therapy	今瀧 修	内分泌代謝・血液・免疫・呼吸器内科
Hematol Oncol 平成21年2月頃	Intravascular large B-cell lymphoma with FDG accumulation in the lung lacking CT/(67)gallium scintigraphy abnormality	北中 明	内分泌代謝・血液・免疫・呼吸器内科 2件 計10件

## 2 論文発表等の実績

雑誌名 発表年月	題名	発表者氏名	所属部門
World J Gastroenterol 平成20年4月	A combination therapy of ethanol injection and radiofrequency ablation under general anesthesia for the treatment of hepatocellular carcinoma	Kurokohchi K	消化器・神経内科
J Gastroenterol Hepatol 平成20年10月	How many cytological examinations should be performed for the diagnosis of malignant biliary stricture via an endoscopic nasobiliary drainage tube?	Uchida N	消化器・神経内科
J Gastroenterol 平成20年5月	Esophageal function worsens with long duration of diabetes.	Kinekawa F	消化器・神経内科
Int J Oncol 平成20年12月	Annexin A2 expression and phosphorylation are up-regulated in hepatocellular carcinoma	Mohammad SH	消化器・神経内科
Dig Dis Sci 平成21年2月	Clinical Characteristics of Patients with Hepatitis C Virus-Related Chronic Liver Disease Seropositive for Anticentromere Antibody	Himoto T	総合診療部(消化器・神経内科)
Progress in Neuro-Psychopharmacology and Biological Psychiatry 平成20年4月	Effect of Yi-Gan San on psychiatric symptoms and sleep structure at patients with behavioral and psychological symptoms of dementia	H. Shinno	精神神経医学
Progress in Neuro-Psychopharmacology and Biological Psychiatry 平成20年10月	Successful treatment with Yi-Gan San for rapid eye movement sleep behavior disorder	H. Shinno	精神神経医学
General Hospital Psychiatry 平成21年3月	Successful treatment with levothyroxine for idiopathic hypersomnia patients with subclinical hypothyroidism	H. Shinno	精神神経医学
Neuroscience Letters 平成20年9月	Extrauterine environment affects the cortical responses to verbal stimulation in preterm infants	Nishida T	小児科
日本小児科学会雑誌 平成20年10月	小児オフラベル薬使用と治験の推進	伊藤 進	小児科学

3ページ  
計10件

## 2 論文発表等の実績

雑誌名 発表年月	題名	発表者氏名	所属部門
Pediatric Research 平成21年3月	Relationship between cerebral oxygenation and phosphorylation potential during secondary energy failure in hypoxic-ischemic newborn piglets	Kusaka Takashi	総合周産期母子医療センター
日本小児臨床薬理学会雑誌 平成21年3月	添付文書への予防薬記載について(ビタミンK <sub>2</sub> シロップ、ケイツーN静注)	中村 信嗣	小児科
J Clin Ultrasound 平成20年5月	Four-dimensional sonography with B-flow and spatiotemporal image correlation for visualization of the fetal heart.	T. Hata	周産期学婦人科学
J Obstet Gynedol Res 平成20年6月	Does three-dimensional power Doppler ultrasound improve the diagnostic accuracy for the prediction of ednaxal malignancy?	T.Hata	周産期学婦人科学
J Med Ultrasonics 平成20年8月	Three-dimensional sonographic features of a fetus with Wolf-Hirschhorn syndrome.	T.Hata	周産期学婦人科学
J Obstet Gynedol Res 平成20年8月	Real-time three-dimensional color Doppler fetal echocardiographic features of congenital heart disease.	T. Hata	周産期学婦人科学
J Clin Ultrasound 平成20年11月	3D and 4D sonographic imaging of amniotic band syndrome in early pregnancy.	E. Inubashiri	周産期学婦人科学
J Obstet Gynedol Res 平成21年2月	Positron emission tomography with the glucose analog [ <sup>18</sup> F]-fluoro-2-deoxy-D-glucose for evaluating pelvic lymph node metastasis in uterine corpus cancer: Comparison with CT and MRI findings	E. Inubashiri	周産期学婦人科学
J Hepatobiliary Pancreat Surg 15(4), 353-358, 2008年4月	A simple and safe pancreas transection using a stapling device for a distal pancreatectomy.	Okano K	消化器外科
Journal of Experimental & Clinical Cancer Research 27, 76, 2008年11月	Modulating effect of the PI3-kinase inhibitor LY294002 on cisplatin in human pancreatic cancer cells.	Fujiwara M	消化器外科

4ページ  
計10件

## 2 論文発表等の実績

雑誌名 発表年月	題名	発表者氏名	所属部門
Ann Surg Oncol 16(2), 395-403, 2009年2月	Immunohistochemically detected expression of p27(Kip1) and Skp2 predicts survival in patients with intrahepatic cholangiocarcinomas.	Hashimoto N	消化器外科
Liver International. 28(5), 717-718, 2008 5月号	Clinicopathological comparison between intrahepatic cholangiocarcinoma arising in livers positive and negative for hepatitis B or C virus.	Wakabayashi H	消化器外科
Hepato-Gastroenterology 55(86-87), 1882-1886, 2008	The discrepancy in thymidylate synthase and dihydropyrimidine dehydrogenase expression depending on measurement methodologies in stage 4 gastric cancer.	Akamoto S	消化器外科
Cancer Science 99(11), 2152-2159, 2008 11月号	p27(Kip1) is overexpressed in very early stages of hepatocarcinogenesis.	Yachida S	消化器外科
Eur J Cancer 平成20年5月	The clinical significance of lymphangiogenesis and angiogenesis in non-small cell lung cancer patients.	Kadota K	呼吸器・乳腺内分泌外科
Eur J Cancer 平成20年11月	Wnt1 overexpression promotes tumour progression in non-small cell lung cancer.	Huang CL	呼吸器・乳腺内分泌外科
ASAIO J 平成20年11/12月	Reconstruction of emphysematous lung tissue using slowly released basic fibroblast growth factor from gelatin microspheres.	Mori N	呼吸器・乳腺内分泌外科
Cell adhesion & migration 平成21年1月	Glial and axonal regeneration following spinal cord injury.	Shibuya S	整形外科
Rheumatology international 平成21年2月	Ischiogluteal bursitis: a report of three cases with MR findings.	Hitora T	整形外科
中部日本整形外科災害外 科学会雑誌 平成21年3月	高IgE症候群に伴う多発皮下膿瘍の1例	岩部昌子	整形外科

5ページ  
計10件

## 2 論文発表等の実績

雑誌名 発表年月	題名	発表者氏名	所属部門
日本マイクロサージャリー学会会誌 平成21年3月	レシピエントの生体内での血管柄付き同種移植骨作製の試み 移植骨に対するBMP、ビスフォスフォネートの骨形成促進、骨吸収抑制効果	加地良雄	整形外科
膝 平成21年3月	人工膝関節置換術におけるドレンクランプ法の有用性および回収式自己血輸血法との比較	千頭憲一郎	整形外科
日本手の外科学会雑誌 平成20年11月	知覚評価が軽症な手根管症候群に対する振動覚閾値検査の有用性	加地良雄	整形外科
西日本脊椎研究会誌 平成20年6月	化膿性脊椎炎に対する経皮的椎間板搔爬術と持続洗浄の治療成績(	小松原悟史	整形外科
Hip Joint 平成20年11月	大腿骨外反骨切り術後のTHA	岩田憲	整形外科
西日本泌尿器科 平成20年5月	泌尿器科癌に対する集学的治療 腎細胞癌の骨・軟部組織転移巣に対するMDR克服併用動注化学療法の経験	常森 寛行	泌尿器科
西日本泌尿器科 平成20年8月	前立腺癌治療の医療評価としてのQOL解析.	杉元 幹史	泌尿器科
泌尿器科紀要 平成20年11月	前立腺全摘除術前後の排尿機能の変化:高齢女性との比較を交えて	田岡 利宜也	泌尿器科
Urology. 2009 Jan;73(1):193-9. Epub 2008 Aug 9.	Induction of apoptosis in human renal cell carcinoma cells by vitamin E succinate in caspase-independent manner.	Wu XX	泌尿器科
Prostate. 2009 Feb 15;69(3):283-92.	Gene expression profiles of lysophosphatidic acid-related molecules in the prostate: relevance to prostate cancer and benign hyperplasia.	Zeng Y	泌尿器科 6ページ 計10件